

ラジオカセットプレーヤー

取扱説明書/Operating Instructions
お買い上げいただきありがとうございます

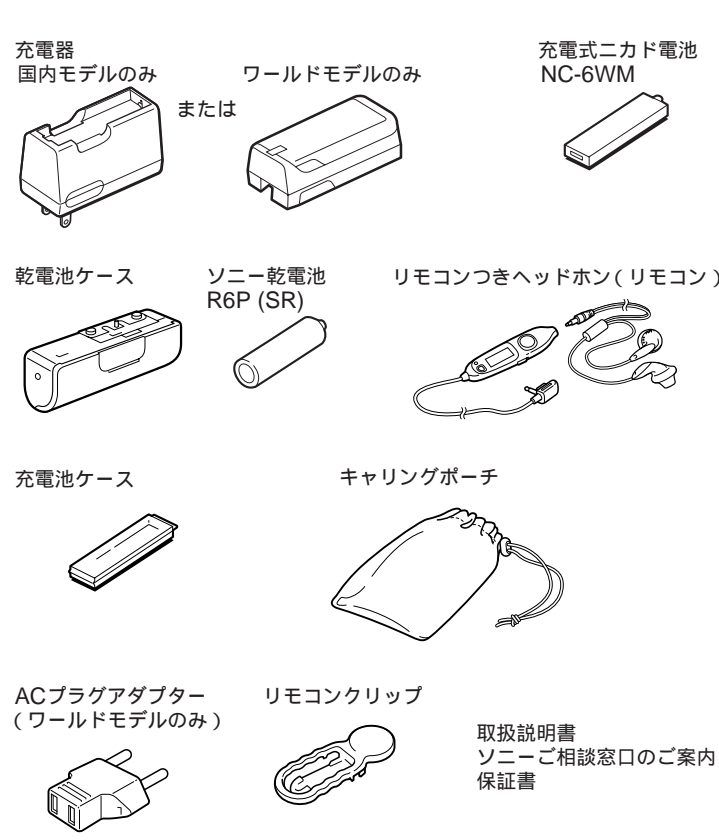
警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。
この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

WM-FX855 WALKMAN WALKMANはソニー株式会社の登録商標です。WALKMAN is a registered trademark of Sony Corporation.
Sony Corporation ©1997 Printed in Japan

主な特長

- ワンタッチで自分の地域の放送局が呼び出せる、オートステーションプリセット (ASP)。
- 聞きたい1曲を繰り返し聞ける、曲おぼえ1曲リピート。
- 前後9曲の頭出しが簡単にできる、AMS。
- 再生、停止、早送り、巻き戻しが1つのボタンで操作でき、ラジオも操作できる、液晶表示付き小型リモコン。
- 重低音を強化した、ベースエキサイトチップ採用ヘッドホン。

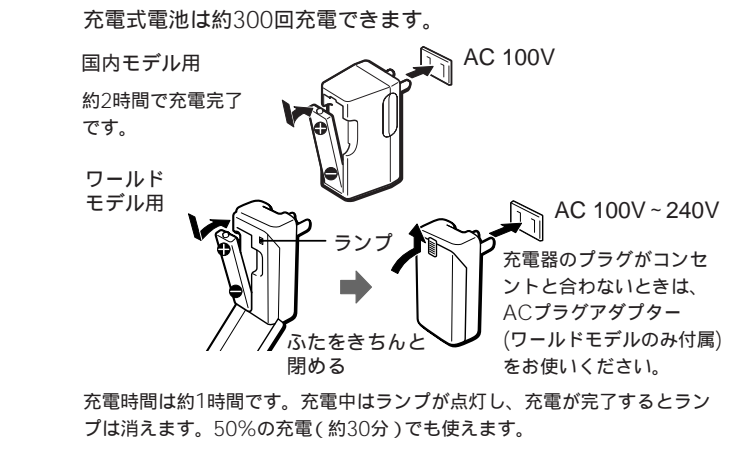
付属品を確かめる



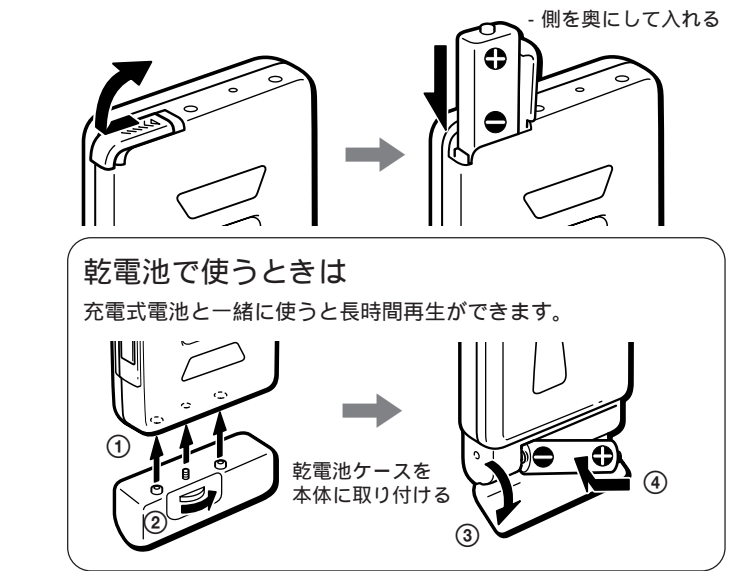
準備する

ここでは充電式電池または乾電池での使いかたを説明します。お買い上げ時には、まず充電式電池を充電してください。コンセントでの使いかたは、裏面の「電源」をご覧ください。

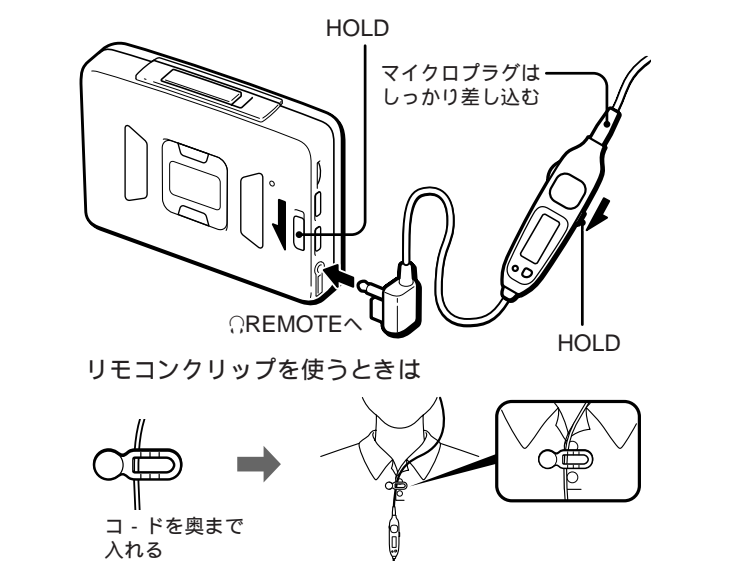
1 充電式電池を充電する



2 充電式電池を入れる



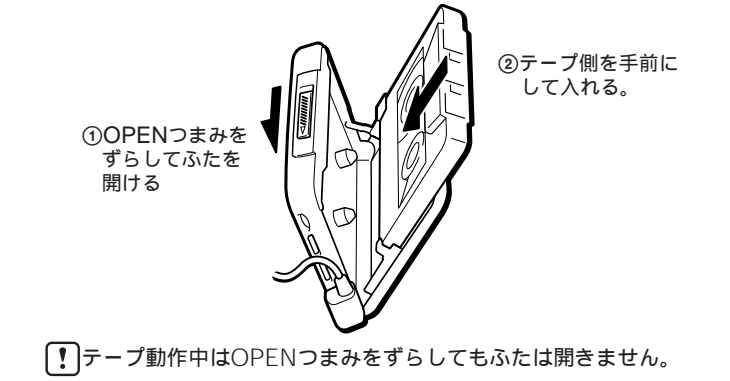
3 リモコンをつなぎ、ホールドを解除する



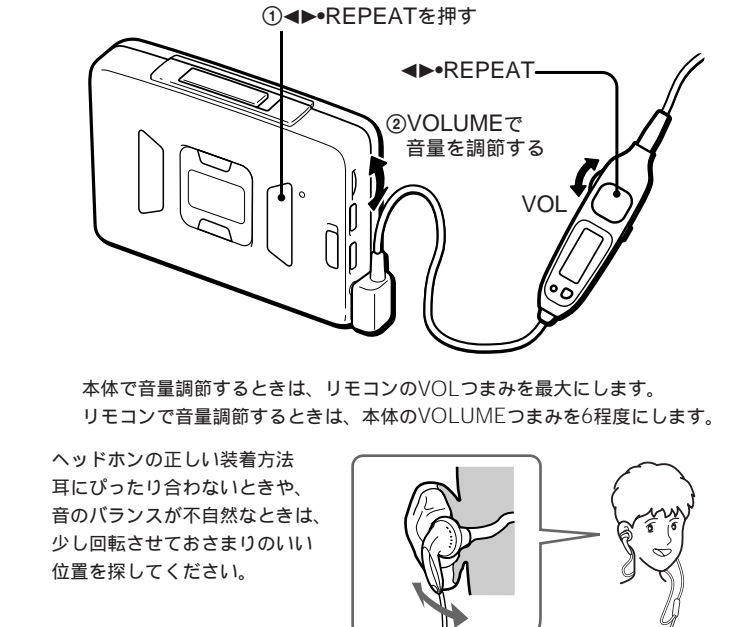
テープを聞く

TYPE I (ノーマル)、TYPE II (ハイポジション)、TYPE IV (メタル)のテープを自動的に判別し、再生します(オートテープセレクター機能)。

1 カセットを入れる



2 再生する



その他のテープ操作

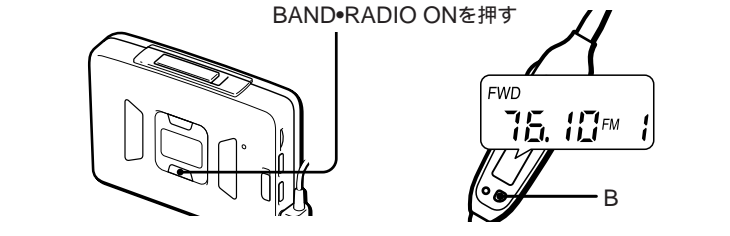
操作	押すボタン	動作の確認音とリモコン表示
再生面の切り換え	再生中に ▶▶▶ REPEAT	ふた側 (FWD) の面スタート ビ 本体側 (REV) の面スタート ビビ
停止	■	ビ
早送り	停止時にFF・AMS	ビ
巻き戻し	停止時にREW・AMS	ビ
聞いている曲を繰り返し再生 (1曲リピート)	再生中に ▶▶▶ REPEATを 2秒以上 (解除するには もう一度押す)	ボタンを押したときと巻き戻し中にビビビ(巻き戻し中は繰り返す) 「REP」表示が点灯し、巻き戻し中は点滅
早送りして反対面を再生 (スキップリバース)	停止時にFF・AMSを2秒以上	ビ ビ ビ、ビ、...
巻き戻して最初から再生 (オートプレイ)	停止時にREW・AMSを2秒以上	ビ ビ ビビ、ビビ、...

上記以外のテープ操作は、「テープを聞く - 応用」をご覧ください。

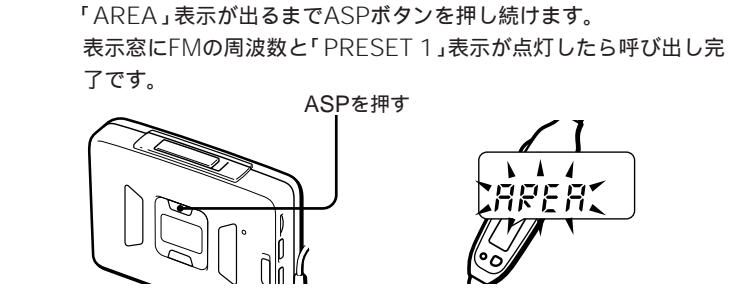
ラジオを聞く

今いるところで聞ける放送局を自動的に呼び出します。まず最初に受信状態のよいところで操作してみましょう。

1 ラジオをつける



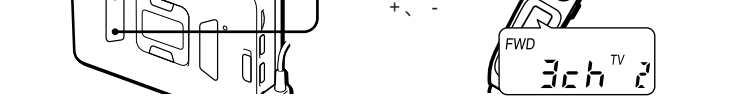
2 聞ける局を呼び出す



3 AM、FM、TVを選ぶ



4 放送局を選ぶ



ラジオを消すには RADIO OFF (■) を押します。

次にラジオを聞くときは 呼び出した放送局は記憶されています。同じ地域で聞くときは、手順2の操作は不要です。放送局が異なる地域で聞くときは、手順1~4をやり直します。

受信状態をよくするには AM放送 アンテナを内蔵しているので、本体の向きや位置を変えて、聞きやすいように調節します。

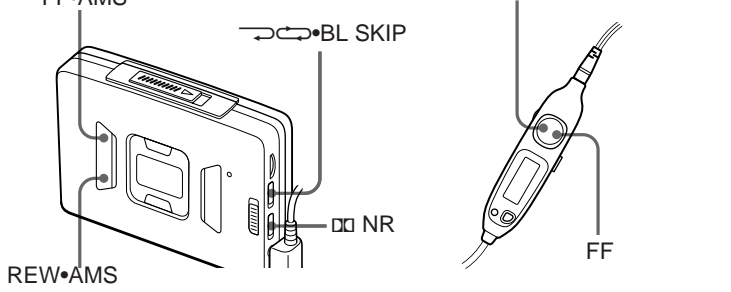
FM、TV放送 ヘッドホンのコードがアンテナになっているので、できるだけのばして使います。

ラジオ受信中に電源を抜かないでください。呼び出した放送局が記憶されないことがあります。

うまく受信できないときは 手動で受信したり、記憶させてください。(「ラジオを聞く - 応用」参照)

▶テープを聞く - 応用

いろいろな聞きかたをする



再生中にFF・AMSまたはREW・AMSを、とばしたい曲の数だけ押します。最大9曲までとばすことができます。

操作	押すボタン	動作の確認音とリモコン表示
早送りして何曲か先の曲を再生	再生中にFF・AMSを とばしたい曲数押す	ビ ビビ、... 「AMS」と「FF」の表示が交互に点灯し、とばす曲数が点灯
巻き戻して何曲か前の曲を再生	再生中にREW・AMSを とばしたい曲数押す	ビ ビビビ、... 「AMS」と「REW」の表示が交互に点灯し、とばす曲数が点灯

AMS、1曲リピートが正しく動作しないことがあります AMS(オートミュージックセンサー)と1曲リピートでは曲間の4秒以上のあき(無音部分)を見つけて頭出しをしています。あきが4秒未満のときや曲間に雑音があるとき、曲の直前や直後にボタンを押したときは、頭出しができないことがあります。また、曲中に音の小さい部分や長い無音部分があると、そこで頭出しをすることがあります。

テープ走行のしかたを選ぶ (テープの走行方法とブランクスキップ) 本体側面の▶◀・BL SKIPスイッチを使います。両面を繰り返し再生するときに、曲間の長いあきをとばして次の曲の頭出しをします(ブランクスキップ)。

操作	▶◀・BL SKIP スwitchの位置	動作の確認音とリモコン表示
両面を繰り返し再生 (長いあきを とばす)	◀ ON	あきを とばすときに、ビビビ、... 「SKIP」表示が点滅
両面を1回再生*	▶ OFF	-

*本体側 (REV) の面から始めたときは、本体側 (REV) の面のみを再生します。

ブランクスキップが正しく動作しないことがあります ブランクスキップ機能では曲間に12秒以上のあきを見つけると、早送りして次の曲を再生しています。録音した機器によっては曲間のあきが完全な無音部分にならないために、ブランクスキップ機能が動作しないことがあります。また、小さい音が長く続く部分があると、曲の途中でも早送りすることがあります。その場合には、▶◀・BL SKIPスイッチを▶・OFFにしてください。

ドルビー・B NRで録音したテープを聞く 本体側面の□NRスイッチをONにします。録音の特性にあわせた再生ができます。ドルビー・B NRを使わずに録音したテープの場合にはOFFにします。

*ドルビーノイズリダクションはドルビーラトリスライゼンシングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBY及びダブルD記号□はドルビーラトリスライゼンシングコーポレーションの商標です。

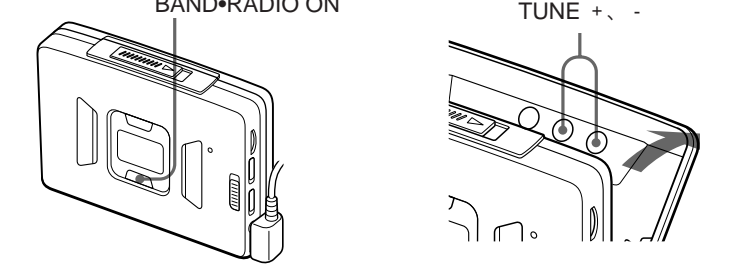
▶ラジオを聞く - 応用

ラジオを聞くときのご注意

受信するとき
このラジオのテレビ音声回路は、FM放送の受信回路と兼用になっています。このため、一部の地域ではテレビ2、または3チャンネルの音声を受信中、FM放送が混じって聞こえることがあります。その場合にはお近くのサービスイタにご相談ください。
本体やリモコンを他のラジオやテレビ、コンピューターなどに近づけると、本機のラジオに雑音が入ることがありますので、離してお使いください。
一部が金属製のテープをお使いのとき、受信状態が悪くなる場合があります。その場合はテープを抜いてラジオをお聞きください。

ステレオ放送を聞くとき FMのステレオ放送を聞くときは、本体側面のFM ST/MONOスイッチをST(ステレオ)に合わせます。雑音が多いときはMONO(モノラル)にする聞きやすくなりますが、ステレオではなくなります。また、AM、TVはステレオにはなりません。

自分で周波数を合わせる(マニュアル選局)



- BAND・RADIO ONボタンを押してラジオをつける
- BAND・RADIO ONボタンを繰り返し押してAM、FMまたはTVを選ぶ
- TUNE +、- を繰り返し押して表示窓を見ながら周波数を合わせる TUNE +または- ボタンを長めに押すと、電波が強い放送局を自動的に受信して止まります(自動選局)。電波が弱いときは、ボタンを繰り返し押して周波数を合わせてください。

- BAND・RADIO ONボタンを押してラジオをつける
- ENTERボタンを押して、周波数表示、「PRESET」表示とプリセット番号表示を点滅させる
- 「AREA 1」表示が点滅するまでBAND・RADIO ONボタンを押し続けます
- 表示の点滅中にPRESET +または- ボタンを繰り返し押して1~8またはJRのエリア番号を選び、ENTERボタンを押す
- BAND・RADIO ONボタンを繰り返し押してAM、FMまたはTVを選び、PRESET +または- ボタンでプリセット番号を選んで受信する

自動で受信して記憶させる(オートメモリスキャン) 受信できる局を自動的に記憶させます。AM、FMまたはTVを各8局まで記憶できます。受信状態のよい場所で操作してください。



- BAND・RADIO ONボタンを押してラジオをつける
- BAND・RADIO ONボタンを繰り返し押してAM、FMまたはTVを選ぶ
- 「A」表示が出るまでENTERボタンを押し続けます
- PRESET +または- ボタンを押してプリセット番号を選んで受信する

電波が弱いときは記憶できる放送局が8局以下になる場合があります。エリア番号を切り換えると放送局の記憶は右の表のプリセット番号の内容に戻ります。

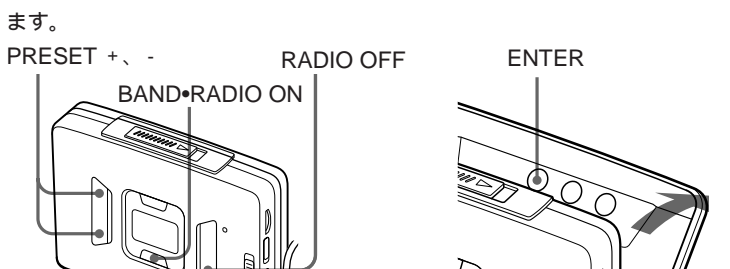
放送局を自分で設定する

まず設定のしかたを選ぶ

本機には全国8地域と新幹線の主な放送局がエリア番号に記憶されているので、エリア番号を選べば、すぐに受信できます(エリアコール機能)。通常は、ASP(オートステーションプリセット)ボタンを押すと、今いる場所のエリア番号を自動的に選び、エリア番号が選べない場合は、その場所で受信できるAM、FM、TV局を自動的に探してプリセット番号に記憶していき(ASP機能)。ASP機能で記憶させた以外の放送局を手動で記憶させたり、放送局を変更したりする場合は、下の表に示して自分に合った方法を選んでください。

エリア番号: 1 札幌	周波数	放送局名
AM 1	56.7kHz	NHK第1放送
2	74.7kHz	NHK第2放送
3	128.7kHz	北海道放送
4	144.0kHz	札幌テレビ放送
FM 1	80.4MHz	FM北海道
2	82.5MHz	FMノースウェーブ
3	85.2MHz	NHK FM札幌
4	88.2MHz	NHK FM香
TV 1	1 ch	HBC北海道放送
2	3 ch	NHK総合テレビ
3	5 ch	STV札幌テレビ放送
4	12 ch	NHK教育テレビ

自分でエリアを合わせる(マニュアルエリアコール) 1~8またはJRのエリア番号を選ぶと、右の表にある放送局が一度に記憶されます。



- BAND・RADIO ONボタンを押してラジオをつける
- ENTERボタンを押して、周波数表示、「PRESET」表示とプリセット番号表示を点滅させる
- 「AREA 1」表示が点滅するまでBAND・RADIO ONボタンを押し続けます
- 表示の点滅中にPRESET +または- ボタンを繰り返し押して1~8またはJRのエリア番号を選び、ENTERボタンを押す
- BAND・RADIO ONボタンを繰り返し押してAM、FMまたはTVを選び、PRESET +または- ボタンでプリセット番号を選んで受信する

- BAND・RADIO ONボタンを押してラジオをつける
- ENTERボタンを押して、周波数表示、「PRESET」表示とプリセット番号表示を点滅させる
- 「AREA 1」表示が点滅するまでBAND・RADIO ONボタンを押し続けます
- 表示の点滅中にPRESET +または- ボタンを繰り返し押して1~8またはJRのエリア番号を選び、ENTERボタンを押す
- BAND・RADIO ONボタンを繰り返し押してAM、FMまたはTVを選び、PRESET +または- ボタンでプリセット番号を選んで受信する

エリア番号: 2 仙台	周波数	放送局名
AM 1	89.1kHz	NHK第1放送
2	108.9kHz	NHK第2放送
3	126.0kHz	東北放送
FM 1	77.1MHz	FM仙台
2	82.5MHz	NHK FM仙台
TV 1	1 ch	東北放送
2	3 ch	NHK総合テレビ
3	5 ch	NHK教育テレビ
4	12 ch	仙台放送

エリア番号: 3 北関東	周波数	放送局名
AM 1	59.4kHz	NHK第1放送
2	69.3kHz	NHK第2放送
3	81.0kHz	FEN
4	95.4kHz	TBS
5	113.4kHz	文化放送
6	119.7kHz	茨城放送
7	124.2kHz	ニッポン放送
8	153.0kHz	栃木放送
FM 1	76.4MHz	FM栃木
2	78.8MHz	放送大学
3	80.0MHz	TOKYO FM
4	80.3MHz	NHK FM宇都宮
5	81.6MHz	NHK FM前橋
6	83.2MHz	NHK FM水戸
7	86.3MHz	FM群馬
TV 1	1 ch	NHK総合テレビ
2	3 ch	NHK教育テレビ
3	4 ch	NHKテレビ
4	6 ch	TBSテレビ
5	8 ch	フジテレビ
6	10 ch	テレビ朝日
7	12 ch	テレビ東京

エリア番号: 4 南関東	周波数	放送局名
AM 1	59.4kHz	NHK第1放送
2	69.3kHz	NHK第2放送
3	81.0kHz	FEN
4	95.4kHz	TBS
5	113.4kHz	文化放送
6	124.2kHz	ニッポン放送
7	142.2kHz	ニッポン放送
FM 1	76.1MHz	FMインターウェーブ
2	78.0MHz	FMサウンド千葉
3	78.6MHz	FM富士
4	79.5MHz	FM埼玉
5	80.0MHz	TOKYO FM
6	81.3MHz	FMジャパン
7	82.5MHz	NHK FM東京
8	84.7MHz	横浜FM
TV 1	1 ch	NHK総合テレビ
2	3 ch	NHK教育テレビ
3	4 ch	日本テレビ
4	6 ch	TBSテレビ
5	8 ch	フジテレビ
6	10 ch	テレビ朝日
7	12 ch	テレビ東京

エリア番号表(エリアコールの放送局一覧)

エリア番号: 5 名古屋	周波数	放送局名
AM 1	72.9kHz	NHK第1放送
2	90.9kHz	NHK第2放送
3	105.3kHz	CBC中部日本放送
4	133.2kHz	東海ラジオ
5	143.1kHz	岐阜ラジオ
FM 1	77.8MHz	FM名古屋
2	78.9MHz	FM三重
3	80.7MHz	FM愛知
4	81.8MHz	NHK FM津
5	82.5MHz	NHK FM名古屋
6	83.6MHz	NHK FM岐阜
TV 1	1 ch	東海テレビ
2	3 ch	NHK総合テレビ
3	5 ch	CBC中部日本放送
4	9 ch	NHK教育テレビ
5	11 ch	名古屋テレビ

エリア番号: 6 大阪	周波数	放送局名
AM 1	55.8kHz	ラジオ関西
2	66.6kHz	NHK第1放送
3	82.8kHz	NHK第2放送
4	100.8kHz	ABC朝日放送
5	114.3kHz	KBS京都
6	117.9kHz	毎日放送
7	131.4kHz	ラジオ大阪
8	143.1kHz	和歌山放送
FM 1	76.5MHz	関西インターメディア
2	80.2MHz	FM802
3	82.8MHz	NHK FM京都
4	85.1MHz	FM大阪
5	86.5MHz	NHK FM神戸
6	88.1MHz	NHK FM大阪
7	89.4MHz	FM京都
8	89.9MHz	FM兵庫
TV 1	2 ch	NHK総合テレビ
2	4 ch	毎日テレビ
3	4 ch	ABC朝日テレビ
4	8 ch	関西テレビ
5	10 ch	読売テレビ
6	12 ch	NHK教育テレビ

エリア番号: 7 広島	周波数	放送局名
AM 1	70.2kHz	NHK第2放送
2	91.8kHz	山口放送
3	107.1kHz	NHK第1放送
4	111.6kHz	南海放送
5	135.0kHz	中国放送
6	157.5kHz	FEN
FM 1	78.2MHz	広島FM
2	88.3MHz	NHK FM広島
TV 1	3 ch	NHK総合テレビ
2	4 ch	中国放送テレビ
3	7 ch	NHK教育テレビ
4	12 ch	広島テレビ

エリア番号: 8 福岡	周波数	放送局名
AM 1	61.2kHz	NHK第1放送
2	101.7kHz	NHK第2放送
3	127.8kHz	RKB毎日放送
4	141.3kHz	九州朝日放送
FM 1	77.9MHz	FM佐賀
2	78.7MHz	FM九州
3	80.7MHz	FM福岡
4	81.6MHz	NHK FM佐賀
5	84.8MHz	NHK FM福岡
TV 1	1 ch	九州朝日放送
2	3 ch	NHK総合テレビ
3	4 ch	RKB毎日放送
4	6 ch	NHK教育テレビ
5	9 ch	テレビ西日本放送

エリア番号: JR JR新幹線*	周波数	放送局名
FM 1	76.0MHz	-
2	76.6MHz	-
3	77.5MHz	-
4	78.8MHz	-
5	79.6MHz	-

*東京 - 博多間の新型車両の列車のみ (2階建て車両とグリーン車を除く)

